

2022 年 3 月 31 日

株式会社マーキュリアホールディングス

バイアウト 2 号が 264 億円にて初回クロージングを完了

事業承継をテーマとする「マーキュリア日本産業成長支援 2 号投資事業有限責任組合」組成のお知らせ

株式会社マーキュリアホールディングス（以下「当社」といいます。）の子会社である、株式会社マーキュリアインベストメント（以下「MIC」といいます。）は、本邦中堅企業等の事業承継をテーマとした「マーキュリア日本産業成長支援 2 号投資事業有限責任組合」（以下「バイアウト 2 号」といいます。）を組成いたしました。バイアウト 1 号に引き続き、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）がアンカー投資家として参画しています。

マーキュリアインベストメントグループでは「ファンドの力で日本の今を変える」をミッションとし、運営ファンドを通じて、日本の持つ潜在能力を最大限に引き出すべく事業を行っています。2016 年には、社会的な課題となりつつあった「事業承継」をテーマとした「マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合（以下「バイアウト 1 号」といいます。）」を組成しています。

バイアウト 1 号では、9 件の投資を実行、うち 3 件を譲渡しており、高いリターンを創出しています。投資先は、独自の技術・サービスや商流を持ちながらも事業承継に課題を抱えていた本邦中堅企業が中心です。MIC では、投資先企業が有する事業基盤を尊重するとともに、MIC がこれまでに蓄積してきたクロスボーダーやハンズオンの経験を活かし、企業価値の向上に注力しています。

事業承継に対するニーズがますます高まる中、バイアウト 1 号の投資枠を概ね消化したことから、後継ファンドとしてバイアウト 2 号の組成準備を進めてまいりました。バイアウト 1 号の好調な運用実績を受け、DBJ を含む既存投資家に加えて新たな投資家にもご参画いただいたことから、バイアウト 1 号の総額 213 億円を上回る 264 億円にてバイアウト 2 号は初回クロージングを完了いたしました。

引き続き、新たな投資家の参画を予定しており、最終的には総額 400-500 億円規模のファンドを目指します。なお、ファイナルクローズの時期は 2023 年の 3 月を予定しております。

今期の連結業績予想においては、バイアウト 2 号のファンド組成により見込まれる管理報酬は既に織り込んでおりますが、中期的には管理報酬に加えて、ファンドの運用成績に応じた成功報酬の獲得が見込まれます。同時に、昨年末に行った新株発行による調達資金等を原資に、バイアウト 2 号へ当社から約 30 億円の自己投資を行うことでファンド出資持分に応じた自己投資収益の獲得を目指します。

以上

【バイアウト 2 号の概要】

名称 : マーキュリア日本産業成長支援 2 号投資事業有限責任組合
組成日 : 2022 年 3 月 31 日
ファンド総額 : 264 億円（初回クローリング）
無限責任組合員 : 株式会社マーキュリアインベストメント
有限責任組合員 : DBJ 他

【株式会社マーキュリアインベストメントの概要】

会社名 : 株式会社マーキュリアインベストメント
本社所在地 : 東京都千代田区内幸町一丁目 3 番 3 号
代表者 : 代表取締役 豊島 俊弘
事業内容 : 投資助言業、投資運用業、第二種金融商品取引業
登録免許 : 金融商品取引業 関東財務局長（金商）第 2511 号
総合不動産投資顧問業 国土交通大臣 総合－第 144 号
宅地建物取引業 東京都知事（2）第 98231 号
Website : <https://mercuria.jp/>

私たちは「ファンドの力で、日本の今を変える」をミッションとし、事業を行っています。

※本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社マーキュリアホールディングス

事業企画部

Tel : 03-3500-9870
Mail : info@mercuria-hd.jp
Website : <https://mercuria-hd.jp/>